

土曜開庁

第1と第3
2日から実施

4課の窓口

市では、市民サービスの向上を目的に、今月2日(土)から、一部窓口業務を開始します。

▼開庁日時

毎月第1・第3土曜日の午前8時30分～正午。ただし、国民の祝・休日でも開庁しますが、1月1日～3日は窓口業務を行いません。

▼業務を行う課

市民課・保険年金課・児童福祉課・市民税課▽その他証明書等必要な書類の取り扱いについては、事前に各担当課へお問い合わせください。
問 企画経営課行政経営担当。

家庭と地域の教育を考えるつどい

「抱える課題」意見発表

子どもたちを健全に育てるには、家庭、地域、学校が互いに連携をとり、それが十分にその役割を果たすことが必要です。家庭や地域が抱える課題をみなさ。

●お父さん出番です～2つの講演会

このつどいでは、地域・学校の代表者による意見発表のほか、「お父さん出番でか～」をテーマに川崎市頌和幼稚園主任補佐・村松眞人氏と茅ヶ崎市浜竹幼稚園副園長・山田昇氏による講演会を行います。
問 申 開 10月16日(土)
午後1時30分～
場所 市役所401会議室
対象・定員 市内在住勤の方・100人(申込多数の場合抽選)
△参加費 無料。

●教育セミナー 不登校・引きこもりについて考える

子どもたちの不登校や引きこもりが大きな社会的課題になっています。周囲の大人的理解と適切な関わり方を学び合い、考えてみま

せんか。
問 企画経営課行政経営担当。
9月4日、国指定史跡相模國分寺跡(国分南一丁目18番)の講堂跡の発掘調査を実施しました。これは、同史跡の遺構保存と整備活用を進める目的で、昭和40年から断続的に実施しているもので、今回は、講堂(僧侶が仏法の講義などをする所)跡西側を中心調査しました。

これまで講堂跡は、基壇を西に約3倍拡張したとされていましたが、今回の調査では、その形跡はなく、創建段階から、拡張部分を

市発行の申請書・証明書等性別記載欄を削除

市では、個人情報保護、様式の簡素化、人権擁護および性同一性障害に配慮し、市で発行する申請書や証明書等の性別記載欄(法律等で削除できないものを除く)を、今月1日から削除します。

問 企画経営課行政経営担当。
午後5時の間、電話で教育支援教室(232-1011)へ。
申 開 平日午前9時～午後5時の間、電話で教育支援教室(232-1011)へ。

性同一性障害に配慮

きこもりについて考える」



(左)
【写真は中心荘で市内最高齢者を訪問する内野市長】

男10・女8チーム参加 屋内消火栓操法大会

〈23日・市役所南側で〉

市内で屋内消火栓設備が設置されている事業所などから男子10チーム、女子8チームが参加します。見学自由。ぜひご覧ください。
問 消防本部予防課予防担当
231-0968。



講堂跡の基壇は最大級!

〈東西約45メートル・南北約29メートル〉

相模国分寺跡の発掘調査

これまで講堂跡は、基壇を西に約3倍拡張したとされていますが、今回の調査では、その形跡はなく、創建段階から、拡張部分を

次回は、来年春に史跡地北辺部の発掘調査を実施する予定です。

問 文化財課文化財担当。
10月25日(月)～29日

●甲種防火管理者資格取得講習会

これまで講堂跡は、基壇を西に約3倍拡張したとされていますが、今回の調査では、その形跡はなく、創建段階から、拡張部分を

次回は、来年春に史跡地北辺部の発掘調査を実施する予定です。

問 文化財課文化財担当。
10月25日(月)～29日

市長 内野 優

9月17日、「敬老のつどい」を文化会館大ホールで開催しました。ブログラムは海老名市立保育園園児によるお祝いのことばと歌、そして歌手の西川峰子さんによる歌謡ショーで、同じものを午前と午後行いました。
敬老のつどいの対象者はとなる方は75歳以上の市民で、現在、5782人おられます。おられますが、民生委員さんなどの呼びかけに応じて今回参加された方は

いたっています。
私は今、人口の高齢化に伴ういろいろな問題対応には行政のほかに地域にもできることが多いと考えており、その視点から地域での具体的高齢化対策を模索しています。
このため自治会を中心としていろいろな方々と

敬老事業を実施してまいりますので、ご理解いただけます。見守っていました。だきたいと思います。

市長 内野 優

9月17日、「敬老のつどい」を文化会館大ホールで開催しました。ブログラムは海老名市立保育園園児によるお祝いのことばと歌、そして歌手の西川峰子さんによる歌謡ショーで、同じものを午前と午後行いました。
敬老のつどいの対象者はとなる方は75歳以上の市民で、現在、5782人おられます。おられますが、民生委員さんなどの呼びかけに応じて今回参加された方は

いたっています。
私は今、人口の高齢化に伴ういろいろな問題対応には行政のほかに地域にもできることが多いと考えており、その視点から地域での具体的高齢化対策を模索しています。
このため自治会を中心としていろいろな方々と

敬老事業を実施してまいりますので、ご理解いただけます。見守っていました。だきたいと思います。

市長 内野 優

9月17日、「敬老のつどい」を文化会館大ホールで開催しました。ブログラムは海老名市立保育園園児によるお祝いのことばと歌、そして歌手の西川峰子さんによる歌謡ショーで、同じものを午前と午後行いました。
敬老のつどいの対象者はとなる方は75歳以上の市民で、現在、5782人おられます。おられますが、民生委員さんなどの呼びかけに応じて今回参加された方は

いたっています。
私は今、人口の高齢化に伴ういろいろな問題対応には行政のほかに地域にもできることが多いと考えており、その視点から地域での具体的高齢化対策を模索しています。
このため自治会を中心としていろいろな方々と